

農業と観光の活性化について

五嶋 義行



五嶋 農産物の直売と内牧活性化のためのイベントについてです。このことは、昨年12月定例会でも質問しておりましたが、その後の取り組みを経済部長に質問します。

渡邊経済部長 本市におきましては、農業と観光の活性化に向けた様々な取り組みを実施しております。その中で、特に力を入れているのが「モーモーフェスタ」です。これをもう少し充実させれば、農業と観光がつながっていくのではないかと思います。

五嶋 次に、食糧自給率の問題ですが、この問題、年々下がり続ける数字を見ていて他人ごとではありません。阿蘇市として、自給率向上対策があれば教えてもらいたい。

経済部長 大変難しい問題ですが、本市における食糧自給率の課題は、耕作放棄地（約40ha）を解消していくのが最も重要ではないかと思えます。もう一つの大きな部分は、畜産の自給飼料ではないかと思えます。

五嶋 そこで質問ですが、飼料高騰の折、4割もの減反地に反当たり1トン採れる飼料用稲を栽培すれば、一石二鳥ではないか。

経済部長 外国から輸入されている飼料は千円弱程度の値段であり、国内産の米との価格差をどのようにして補填するのか、補填の方法が出れば取り組んでいきたいと思えます。



地産地消にもつながる米飯給食の増加を

企業誘致、役場跡地の利用、中通小学校プール等の整備について

井手 明廣



井手 就労の場がなければ、人口は減少するばかりである。企業誘致の実績はこれまで何社あったのか。また、現在も企業からの立地希望はあっているのか。

渡辺企画振興課長 今までに誘致した企業は7件ありますが、今現在は正式に希望があっていません。今後、県の企業立地課と連絡を取り進めてまいります。

井手 旧阿蘇町役場跡地の今後の利活用と方向性等について質問する。まず、解体撤去工事費が2936万円補正されているが、解体費のみの費用はどれだけのなか。

和田財政課長 解体費だけで2341万5千円です。

井手 残りの約600万円弱は、何に充てるのか。

財政課長 内牧支所に、消防車庫を移転建築する費用です。

井手 建物建つていた場所は市有地と借地であるが、今後の利活用は。

企画振興課長 市有地の部分は、試掘調査を行った上で、今後の方向性を見いだしていきます。借地の部分は、地主に返すことにしています。

井手 小嵐山周辺の整備なくして中通の発展はないと思う。公園内に、古くなったトイレがあるが、改修の考えはあるのか。

企画振興課長 以前に相談があり、コミュニケーション助成事業の方で申請したらどうですかとおつなぎしておきました。

井手 8メーター幹線道路の関係で、中通小学校プールの利用可能期間は今年の夏までと聞いている。プールの改修はどうするのか。

岩下教育部長 補償工事という形で改築を考えています。



中通小プール

これでいいのか地元の声

山内 憲一



か。

商工観光課長 言われることは十分理解できますので、TMOの皆様とよく相談し進めてまいります。

山内 地域商店街の全ての方々を救う手立てとなると思うので、知恵を出して頑張つて欲しいと思う。

山内 中央駐車場を無料開放にして、地元商店街の活性化並びに阿蘇神社のイメージアップを図るべきと思うが。

吉良商工観光課長 昭和50年代後半から、観光客や地元商店街を利用される方々の駐車場として無料開放されておりましたが、放置車両等の長期にわたる不法駐車の後を絶たず、一般利用者の駐車スペースの確保が困難になったことから、駐車場を整備し有料となりました。

駐車場の管理は、「株式会社まちづくり一の宮」(通称TMO)が行い、その収入を原資として、一の宮商店街づくりに活かされています。財政が厳しい折でありますので、すぐに無料化はできないと思います。

山内 当時は、放置車両や不法駐車もあったと思うが、駐車場が整備されていれば、そのような行為はないと思う。例えば、阿蘇市の体育館駐車場には、1台もそのような車は見かけない。仮に無料化が当面無理であれば、土日・祭日・年始の1月だけを有料にして、月曜日から金曜日を無料にすればよいと思うがどう



一の宮中央駐車場

他に「高齢者の老後を安心快適に暮らせる阿蘇市単独の特別養護老人ホームの建設をすべきではないか」について質問がありました。

小中学校の図書館の整備・充実について

川端 忠義



次に、学校司書の配置はどうなっているのか。

教育部長 現在正規職員の司書は6名ですが、本年度2名の定年退職があります。このため2名については嘱託職員を考えています。

川端 学校図書館司書は、子どもの読書活動に大きな役割を果たしている。阿蘇市の15校に6名では少なすぎる。特に波野では小中学校も市の図書館にも司書は1名もいない。せめて、波野に1名は配置すべきだ。
佐藤総務課長 行政改革で、人件費の抑制に努めていますので大変厳しい現状です。

川端 全国的な平均に比べれば、阿蘇市の図書整備は上回っているが、波野小学校は充足率43・9% (3120冊不足)、波野中学校は充足率80・6% (1057冊不足) と大変不足している。波野の整備についてはどう考えているのか。
教育部長 20年度からは、新たに図書整備を進めて、充足率の達成に努めます。

川端 波野地区には書店もないので、子どもにとって学校図書館は重要な役割を果たしている。標準冊数に早く到達するように是非努力してもらいたい。



図書館で読書に励む子どもたち